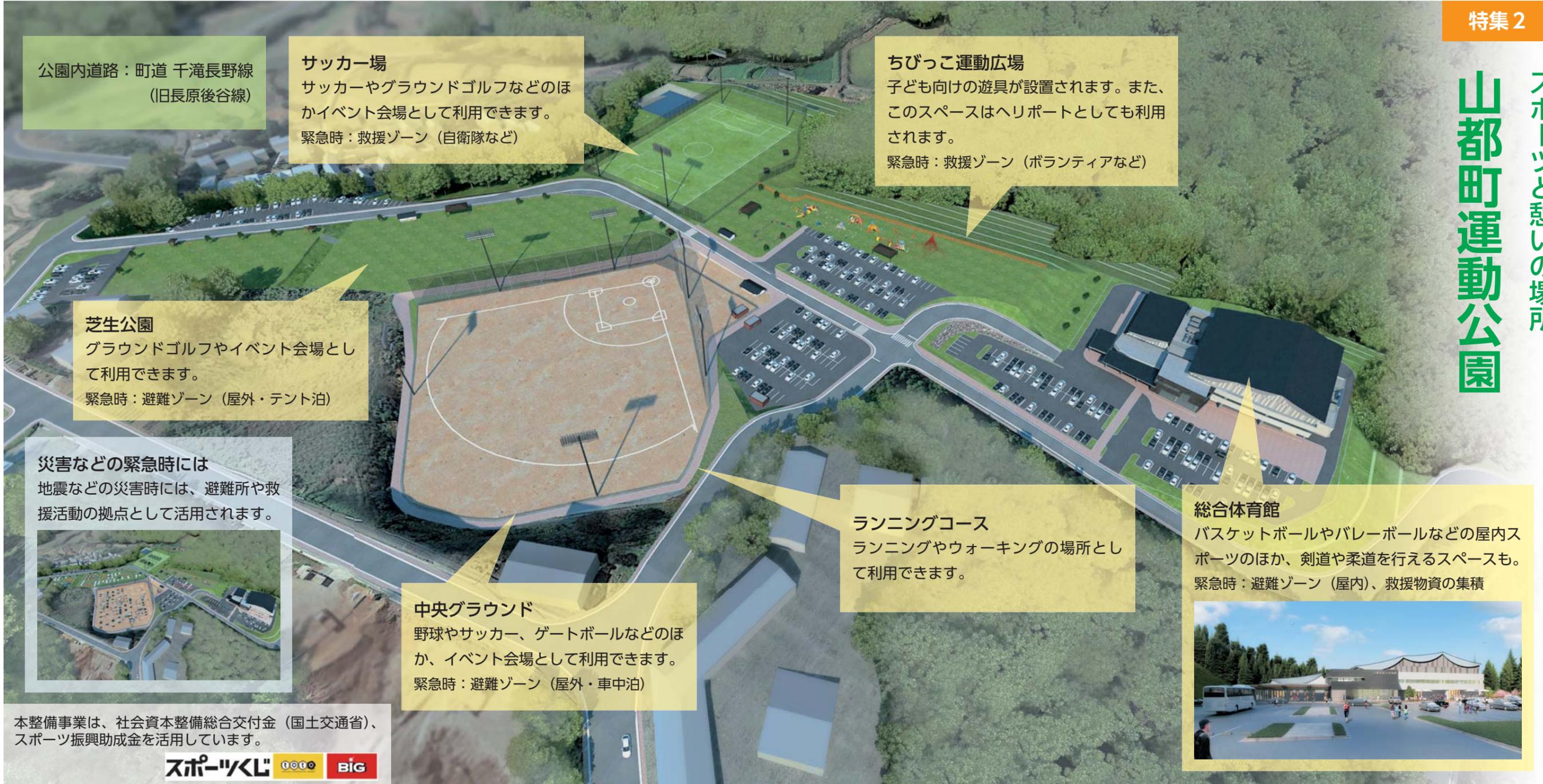


スポーツと憩いの場所
山都町運動公園



公園内道路：町道 千滝長野線
(旧長原後谷線)

サッカー場
サッカーやグラウンドゴルフなどのほかイベント会場として利用できます。
緊急時：救援ゾーン（自衛隊など）

ちびっこ運動広場
子ども向けの遊具が設置されます。また、このスペースはヘリポートとしても利用されます。
緊急時：救援ゾーン（ボランティアなど）

芝生公園
グラウンドゴルフやイベント会場として利用できます。
緊急時：避難ゾーン（屋外・テント泊）

災害などの緊急時には
地震などの災害時には、避難所や救援活動の拠点として活用されます。

中央グラウンド
野球やサッカー、ゲートボールなどのほか、イベント会場として利用できます。
緊急時：避難ゾーン（屋外・車中泊）

ランニングコース
ランニングやウォーキングの場所として利用できます。

総合体育館
バスケットボールやバレーボールなどの屋内スポーツのほか、剣道や柔道を行えるスペースも。
緊急時：避難ゾーン（屋内）、救援物資の集積



本整備事業は、社会資本整備総合交付金（国土交通省）、スポーツ振興助成金を活用しています。



▲令和4年4月現在の整備状況

次号では、総合体育館（仮称）の整備概要について特集します。

- 令和3～4年度 芝生広場
- 令和4～5年度 総合体育館
- 令和6年度 中央グラウンド
- サッカー場
- ちびっこ運動広場
- 千滝長野線

今後の整備（完成）予定

イベントの誘致を図り、地域の活性化に繋がる公園として整備を行います。
総事業費は約40億円で、国の社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）やスポーツ振興助成金等活用します。

また、本町出身である山下泰裕氏のIOC委員及びJOC会長就任後に行われた東京オリンピック開催を契機に、町民のスポーツに対する機運が高まっており、今後もさらに各種大会やイベントが可能な施設として整備するものです。

本公園は、町中心部に於ける防災拠点施設の機能強化及び山都町合併後課題となっている子育て世代等若者が集える憩いの場や各種大会等スポーツイベントが可能な施設として整備するものです。

山都町運動公園

町では九州中央自動車道矢部I.C.（仮称）の令和5年度開通を見据え、中央グラウンド周辺整備事業として「山都町運動公園」の整備を進めています。

「スポーツの拠点」として
「大規模災害時の防災拠点」として

山都町運動公園

整備状況についてお知らせします
問合せ 生涯学習課 ☎ 72-0443